



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 株式会社ラキール 上場取引所 東  
コード番号 4074 URL <https://www.lakeel.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 努  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート本部長 (氏名) 古川 勝博 TEL 03 (6441) 3850  
四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,838	12.4	187	55.9	189	72.0	128	88.6
2022年12月期第1四半期	1,635	28.3	120	92.3	110	136.5	67	272.6

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 133百万円 (61.1%) 2022年12月期第1四半期 82百万円 (163.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	16.80	16.29
2022年12月期第1四半期	8.95	8.87

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,792	3,404	58.5
2022年12月期	5,787	3,271	56.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 3,386百万円 2022年12月期 3,254百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,409	22.2	901	16.7	894	22.3	567	21.5	74.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	7,628,500株	2022年12月期	7,628,500株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	81株	2022年12月期	81株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	7,628,500株	2022年12月期 1 Q	7,593,644株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和されインバウンド需要が増加するなど、景気に持ち直しの動きが見られました。一方で原材料価格の高騰、半導体の供給不足、欧米の金融不安の影響等により、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属する情報サービス業界においては、企業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）化の取り組みが進んでおり、様々な情報サービスに対するニーズが益々高まっております。

このような環境のもと、当社グループは、アプリケーション開発プラットフォーム LaKeel DXと、このプラットフォーム上で稼働する製品群 LaKeel Appsを提供し、顧客企業のデジタル化・DX推進をサポートしてまいりました。LaKeel DXは、全てのソフトウェアを部品単位で開発しこれを組み合わせてシステムを作るという、マイクロサービス技術を活用した当社独自の開発手法を採用しており、顧客企業は自社の業務に合ったシステムを短期間で開発することが可能になります。また、LaKeel DXでは部品の更新だけでソフトウェアを最新の状態に保てるため、システムが陳腐化することなく継続して利用できるという特徴があります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,838,456千円（前年同期比12.4%増）、営業利益は187,671千円（同55.9%増）、経常利益は189,610千円（同72.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は128,174千円（同88.6%増）となりました。

なお、当社グループはLaKeel事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は次のとおりであります。

プロダクトサービスの売上高は1,080,521千円（前年同期比12.9%増）となりました。LaKeel製品の新規ライセンス販売とサブスクリプションによる使用料収入、及びこれに付随するコンサルティングサービスが大きく成長しております。

プロフェッショナルサービスの売上高は757,935千円（前年同期比11.8%増）となりました。過去に当社が提供した既存システムの保守運用によるリカーリングレベニューが安定した収益基盤となっております。

サービスの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)		前年同期比	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)
プロダクトサービス	957,340	58.5	1,080,521	58.8	+123,181	+12.9
プロフェッショナルサービス	678,232	41.5	757,935	41.2	+79,703	+11.8
合計	1,635,572	100.0	1,838,456	100.0	+202,884	+12.4

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,157,324千円と前連結会計年度末比26,001千円の減少となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が167,651千円増加した一方で未払法人税等の支払等により現金及び預金が183,561千円減少したことによるものであります。また、固定資産は1,635,047千円と前連結会計年度末比30,806千円の増加となりました。これは主に減価償却により有形固定資産が9,523千円減少した一方で、無形固定資産が28,880千円、投資その他の資産が11,450千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,792,372千円と前連結会計年度末比4,805千円の増加となりました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,320,088千円と前連結会計年度末比115,372千円の減少となりました。これは主に買掛金が51,354千円増加した一方で、契約負債が77,940千円、未払法人税等が85,613千円減少したことによるものであります。固定負債は67,400千円と前連結会計年度末比13,146千円の減少となりました。これは借入金の返済により長期借入金が8,604千円、リース債務の返済により長期リース債務が4,542千円減少したことによります。

この結果、負債合計は2,387,489千円と前連結会計年度末比128,519千円の減少となりました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は3,404,883千円と前連結会計年度末比133,325千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が128,174千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました「2022年12月期 決算短信」における連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,230,215	3,046,654
受取手形、売掛金及び契約資産	828,785	996,437
仕掛品	782	4,289
貯蔵品	262	240
その他	123,278	109,701
流動資産合計	4,183,325	4,157,324
固定資産		
有形固定資産		
建物	182,907	182,907
減価償却累計額	△39,566	△42,586
建物（純額）	143,341	140,321
工具、器具及び備品	77,581	78,756
減価償却累計額	△59,762	△62,004
工具、器具及び備品（純額）	17,819	16,751
リース資産	108,026	108,026
減価償却累計額	△70,052	△75,489
リース資産（純額）	37,974	32,537
有形固定資産合計	199,135	189,611
無形固定資産		
のれん	436,074	427,457
ソフトウェア	404,357	376,671
ソフトウェア仮勘定	—	62,654
コンテンツ資産	109,893	114,072
その他	52,683	51,033
無形固定資産合計	1,003,009	1,031,889
投資その他の資産		
投資有価証券	62,931	62,291
敷金及び差入保証金	306,487	306,555
繰延税金資産	11,897	24,010
その他	20,781	20,690
投資その他の資産合計	402,096	413,547
固定資産合計	1,604,241	1,635,047
資産合計	5,787,567	5,792,372

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	292,583	343,938
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	575,704	575,740
リース債務	20,329	19,319
未払金	71,040	80,960
未払費用	87,860	65,022
未払法人税等	171,036	85,422
未払消費税等	100,788	101,371
契約負債	399,985	322,045
賞与引当金	33,776	78,135
その他	82,356	48,132
流動負債合計	2,435,461	2,320,088
固定負債		
長期借入金	8,604	—
リース債務	20,130	15,587
資産除去債務	51,813	51,813
固定負債合計	80,547	67,400
負債合計	2,516,009	2,387,489
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,014,288	1,014,288
資本剰余金	1,122,236	1,122,236
利益剰余金	1,085,157	1,213,332
自己株式	△187	△187
株主資本合計	3,221,495	3,349,670
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	32,602	37,102
その他の包括利益累計額合計	32,602	37,102
新株予約権	600	600
非支配株主持分	16,860	17,509
純資産合計	3,271,557	3,404,883
負債純資産合計	5,787,567	5,792,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,635,572	1,838,456
売上原価	1,127,119	1,191,784
売上総利益	508,453	646,672
販売費及び一般管理費	388,039	459,001
営業利益	120,414	187,671
営業外収益		
受取利息	25	129
助成金収入	6,254	6,350
その他	98	73
営業外収益合計	6,378	6,553
営業外費用		
支払利息	2,003	1,645
為替差損	14,561	2,329
投資事業組合運用損	—	639
その他	0	0
営業外費用合計	16,565	4,614
経常利益	110,227	189,610
税金等調整前四半期純利益	110,227	189,610
法人税、住民税及び事業税	47,301	73,143
法人税等調整額	△4,369	△12,113
法人税等合計	42,932	61,030
四半期純利益	67,295	128,580
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△657	405
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,952	128,174

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	67,295	128,580
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	15,440	4,744
その他の包括利益合計	15,440	4,744
四半期包括利益	82,735	133,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,598	132,675
非支配株主に係る四半期包括利益	137	649

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、LaKeel事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。